

ヒトと動物の関係学会

第 19 回総会資料

総会議題

- 1 号議案 2012 年次事業報告
- 2 号議案 2012 年次決算報告
- 3 号議案 監査報告
- 4 号議案 2013 年次事業計画（案）
- 5 号議案 2013 年次予算（案）
- 6 号議案 その他

日時：2013 年 3 月 10 日（日）午後 1 時より

場所：東京大学農学部 1 号館 8 番教室

< 1号議案 >

2012 年次事業報告

1) 2012 年 12 月 31 日現在の会員数 正会員 799 名 名誉会員 2 名
賛助会員・法人会員 10 団体

2) 学術大会の開催

第 18 回学術大会 東京大学農学部 1 号館 8 番教室

大会実行委員長 甲田 菜穂子

参加人数 161 名

2012 年 3 月 10 日(土)・3 月 11 日(日)

シンポジウム第一部「エゾシカによる被害の防止と対策」

コーディネーター：石田 戢

パネリスト：宮木 雅美 「エゾシカの増加と被害実態、森林植生への影響」

井田 宏之 「エゾシカ有効活用の経緯と今後の対策」

増子 孝義 「エゾシカによる被害の防止と今後の対策ー資源活用の可能性ー」

シンポジウム第二部「シェルターワークの課題」

コーディネーター：内田 佳子

パネリスト：松本 充史 「日本の動物保護施設の現状と将来について」

山崎 恵子 「海外におけるシェルターの現状と課題、日本が取り入れるべきところ」

阿部 俊範 「災害時臨時シェルターを考える：

～石巻動物救護センター立ち上げと運営で感じた問題点～」

【一般口演 34 題 ポスター演題 7 題】

3) 研究会の開催

2012 年 1 月 21 日(土)・22 日(日) 第 8 回「学生、大学生のための学術発表審査会」

場所：関東地区 東京農工大学

関西地区 大阪ペピイ動物看護専門学校

審査員：学術委員、編集委員など

【発表演題：15 演題（関東 12・関西 3）】

2012 年 1 月 22 日(日) ヒトと動物の関係学会『関西シンポジウム 2012』

「動物愛護管理法改正 8 週齢問題をめぐって」

場所：大阪ペピイ動物看護専門学校

講演者：コーディネーター：若生 謙二

杉井 威夫 「動物愛護法改正の経緯と考え方」

太田 勝典 「ペット小売業界の立場から」

福岡 今日一 「ペット販売の諸問題ーペットショップは何を売買しているのか」

加隈 良枝 「ペット販売：欧米の事情について」

2012年4月21日(土) 第92回月例会「グリーン・チムニーズの過去・現在・未来を考える」

場所：東京大学農学部7号館A棟114号室

講演者：木下 美也子

2012年6月2日(土) 第93回月例会「村瀬先生を囲んで：アニマルセラピーの未来」

場所：帝京科学大学 北千住キャンパス

講演者：村瀬 嘉代子

2012年6月16日(土) 第94回月例会「生命を守る—炭鉱夫のマスコットとしてのカナリア—」

場所：東京大学農学部7号館A棟104-105号室

講演者：島森 尚子

2012年7月28日(土) 第95回月例会「台湾の野生動物と動物保全の現況」

場所：東京農業大学 世田谷キャンパス1号館1F 113教室

講演者：張東君

2012年11月24日(土) 第96回月例会「動物愛護法—法律改正に関する議論と変遷」

場所：東京農業大学世田谷キャンパス1号館111教室

講演者：加隈 良枝

2012年12月9日(日)

動物観研究会 2012年度公開ゼミナール「動物の『かわいい』を考える」

場所：東京農工大学農学部2号館1階11番教室

演題：開始挨拶 亀山 章

「多摩動物公園の入園者像—10年後の変移—」

大林 駿斗

「動物観をつくる動物園—飯田市動物園『フンボルトペンギンの丘・アンデスコンドルの岩山』」

若生 謙二

「猥々とした話 試行・文化の三角測量」

森 由民

「外国にある動物の墓・慰霊碑にみるヒトと動物の関係—日本との比較」

依田 賢太郎

「人はなぜ娯楽のために野生動物を狩るのか？—スポーツハンティングをめぐる歴史と対立、そしてアフリカの現状から—」

安田 章人

「スリランカの動物観」

石田 戡

【特別セッション「動物の『かわいい』を考える」】

「メディアにおける動物の『カワイイ』」

奥野卓司

「子どもの思う『犬のかわいらしさ』に関する検討について」

津野尚子・古宿一志

石山和生・花園誠

「『かわいい』に関する問題提起」

小島尚弘・横山章光

総合討論

4) 会議の開催

常任理事会	3/11、4/22、10/5
理事会	3/11
評議員会	3/11
編集委員会	3/11
学術委員会	3/11、9/20

5) 学会誌の発行

第 31 号発刊	3 月	1200 部
第 32 号発刊	7 月	1200 部
第 33 号発刊	12 月	1200 部
動物観研究 17 号	12 月	1200 部

2012年次 決算報告

2012年12月31日現在

1. 会計報告

I、収入の部

(単位:円)

科目	2012年12月31日	2012年度予算	予算比	備考
一般・学生会費	2,987,500	3,570,000	84%	
賛助・法人会費	420,000	320,000	131%	
大会参加費	813,000	910,000	89%	学術大会 大会費、懇親会費
出版物売上	192,500	110,000	175%	学会誌他
広告費・別刷費	97,500	180,000	54%	
雑収入	240,900			シンポジウム、月例会等
預貯金利子	89			
雑収入計	240,989	50,000	482%	
当期収入合計	4,751,489	5,140,000	92%	
前期繰越額	3,546,164	3,546,164		
収入の部合計	8,297,653	8,686,164	96%	(当期収入合計+前期繰越額)

II、支出の部

(単位:円)

科目	2012年12月31日	2012年度予算	予算比	備考
学会誌印刷費	848,275			学会誌通巻30号～32号・動物観No.17
学会誌制作費・編集費	1,560,405			学会誌通巻30号～32号制作費・編集費
学会印刷費	21,255	(印刷・制作費)		振込用紙等
小計	2,429,935	2,250,000	108%	
大会費	1,059,307			講演料、会場費、アルバイト代等
シンポジウム・月例会費	451,680			講演料、会議費、IAHAIO関連
通信費	232,573	(事業費・会議費)		HP管理費、電話
小計	1,743,560	1,750,000	100%	
郵送費	205,781	170,000	121%	
人件費	600,000			事務人件費
旅費交通費	274,180			
事務用品費	2,385	(事務費)		事務用PC含む
小計	876,565	1,000,000	88%	
雑費	42,705	10,000	427%	振込手数料他
予備費	0	0		
当期支出合計	5,298,546	5,180,000	102%	

2. 会費納入状況

個人会員会費納付状況(2012年12月31日現在)

年度	各年度末総会員数	納付件数	納付率	昨年末	今年度増加
2009年度分会費	893	721	80.7%	712	9
2010年度分会費	868	707	81.5%	689	18
2011年度分会費	818	603	73.7%	553	50
2012年度分会費	801	521	65.0%		

※2009年度より滞納者を2012年度退会者扱いにしている

年度	納付口数	納付金額
2010年納付	779	3,729,000円
2011年納付	700	3,351,000円
2012年納付	628	2,987,500円

賛助・法人会員会費納付状況(2012年12月31日現在)

年度	各年度会員数	納付済件数	納付率
2010年度分			
賛助会員	12	6	50.0%
法人会員	2	2	100.0%
2011年度分			
賛助会員	12	4	33.3%
法人会員	2	0	0.0%
2012年度分			
賛助会員	9	7	77.8%
法人会員	1	1	100.0%

監査報告

2012年1月1日から12月31日までの2012年次における会計および業務の監査を行い、内容について適正であると認めたのでこれを報告する。

2013年2月9日

監事 中川 哲男

加藤 由子



< 4号議案 >

2013 年次事業計画（案）

1) 学術大会の開催

2013 年 3 月 9 日（土）・10 日（日） 東京大学農学部 1 号館 8 番教室

シンポジウム第一部「エコツーリズムの現状と今後の展望」

座長：石田 戢

パネリスト：鹿熊 勤

広瀬 敏道

横山 隆一

震災特別講演 パネリスト：松木 洋一

シンポジウム第二部「猫がジェンダーを越えるときー男が猫を飼う心理」

座長：加藤 由子

パネリスト：内山 秀彦

井本 史夫

室岡 一郎

遠矢 家永子

2) 研究会の開催

シンポジウム 2 回（2013 年 1 月 京都終了）

月例会 12 回

学生審査会 1 回（2013 年 1 月 終了）

2013 年 1 月 26 日（土）・27 日（日） 第 9 回「学生、大学院生のための学術発表審査会 2013」

審査員：学術委員、編集委員など

演題：21 演題（関東 12・関西 9）

※今年度より、発表会形式での審査は行なわない。

2013 年 1 月 26 日（土） 関西シンポジウム 2013 「ヒトと動物の関わりー癒しから治療へ」

場所：京都女子大学 F 校舎（法学部校舎）模擬法廷

コーディネーター：大矢大

進行：伊谷原一

講演者：横室 純一「犬を用いた重度発達障害へのプログラム」

大矢 大 「ペットの関わりと精神療法」

森阪 匡通、酒井 麻衣、小木 万布「イルカと泳ぐ」

亀崎 直樹「障害をもつ子供と飼育下のイルカの触れ合い」

2013 年 4 月または 5 月予定 第 97 回月例会

●『日本の動物観（濱野、花園、瀬戸口、石田 著）』出版に関する内容

場所：帝京科学大学北千住キャンパス

2013年6月予定 第98回月例会

●イスラエルの方を招き「PTSDと動物介在療法」

場所：未定

2013年9月予定 第99回月例会

●IAHAIO 報告会

場所：未定

2013年10月予定 第100回月例会

●「亀」に関する内容

場所：未定（東京）

< 5号議案 >

2013年次 予算（案）

2013年次 予算（案）

（単位：円）

I、収入の部

科目	2013年度予算	備考
一般・学生会費	3,355,000	
賛助・法人会費	420,000	
大会参加費	820,000	
出版物売上	200,000	
広告費・別刷費	100,000	
当期収入合計	4,895,000	
前期繰越額	2,999,107	
収入の部合計	7,894,107	

II、支出の部

科目	2013年度予算	備考
学会誌印刷費 学会誌制作費 学会印刷費	2,500,000 (印刷・制作費)	学会誌33・34・35号及び動物観研究 学会誌33・34・35号制作費・編集費 封筒、パンフレット、振込用紙、コピー代等
大会費 シンポジウム・月例会費 通信費	1,750,000 (事業費・会議費)	講演料、会場費等 講演料、会議費、IAHAIO関連 HP管理費、電話
郵送費	200,000	
人件費 旅費交通費 事務用品費	900,000 (事務費)	事務人件費・年末製本発送バイト代
雑費	10,000	振込手数料他＋予備費
支出の部合計	5,360,000	

< 6号議案 >

その他

